



シャーシのラックマウント

- [シャーシの開梱と確認](#) (1 ページ)
- [シャーシのラックマウント](#) (2 ページ)

シャーシの開梱と確認



(注) シャーシは厳密に検査したうえで出荷されています。輸送中の破損や内容品の不足がある場合には、ただちにカスタマー サービス担当者に連絡してください。破損が原因でシャーシを返送する必要がある場合に備えて、輸送用の箱を保管しておいてください。

シャーシで標準装備になっている項目の一覧については、[パッケージの内容](#)を参照してください。

-
- ステップ1** 段ボール箱からシャーシを取り出します。梱包材はすべて保管しておいてください。
- ステップ2** カスタマー サービス担当者から提供された機器リストと梱包品の内容を照合します。すべての品目が揃っていることを確認してください。
- ステップ3** 破損の有無を調べ、内容品の間違いや破損がある場合には、カスタマー サービス担当者に連絡してください。次の情報を用意しておきます。
- 発送元の請求書番号（梱包明細を参照）
 - 破損している装置のモデルとシリアル番号
 - 破損状態の説明
 - 破損による設置への影響
-

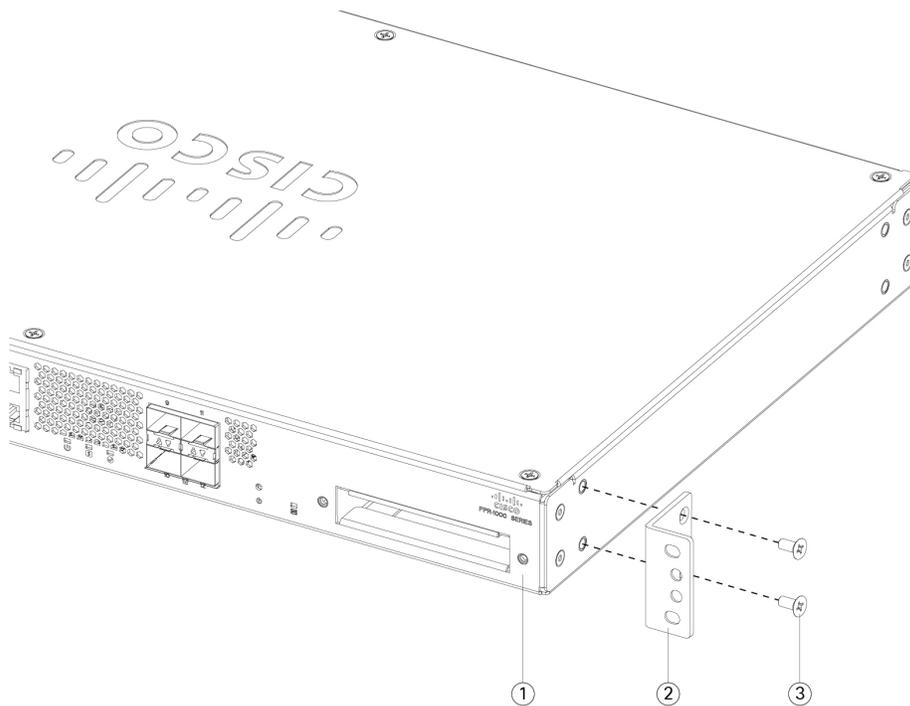
シャーシのラックマウント

シャーシには、シャーシの前面と背面に取り付けることができるラックマウントブラケットとネジが付属しています。シャーシがホットアイルへ向くように、ラックマウントブラケットを背面パネルに取り付けることを推奨します。アクセサリキットのラックマウント用品については、[パッケージの内容](#)を参照してください。

このラックは、標準的な米国電子工業会（EIA）ラックです。規格は4本支柱型EIA-310-Dで、EIAによって指定されている現行の改訂版です。垂直穴の間隔は、12.70 mm（0.50 インチ）、次が 15.90 mm（0.625 インチ）、その次が 15.90 mm（0.625 インチ）となり、この順序で繰り返されます。間隔の開始点および終了点は、12.70 mm（0.50 インチ）の穴の中央に位置します。水平方向の間隔は465.1 mm（18.312 インチ）で、ラックの開口部は最小で450 mm（17.75 インチ）に指定されています。

ステップ 1 シャーシ同梱の M4 X 8 mm プラスネジ 4 本（部品番号 848-0451-01）を使用して、両方のブラケット（部品番号 700-117078-01）をシャーシの側面に取り付けます。ブラケットをシャーシに固定すると、シャーシをラックに取り付けることができますようになります。

図 1: シャーシへのブラケットの取り付け



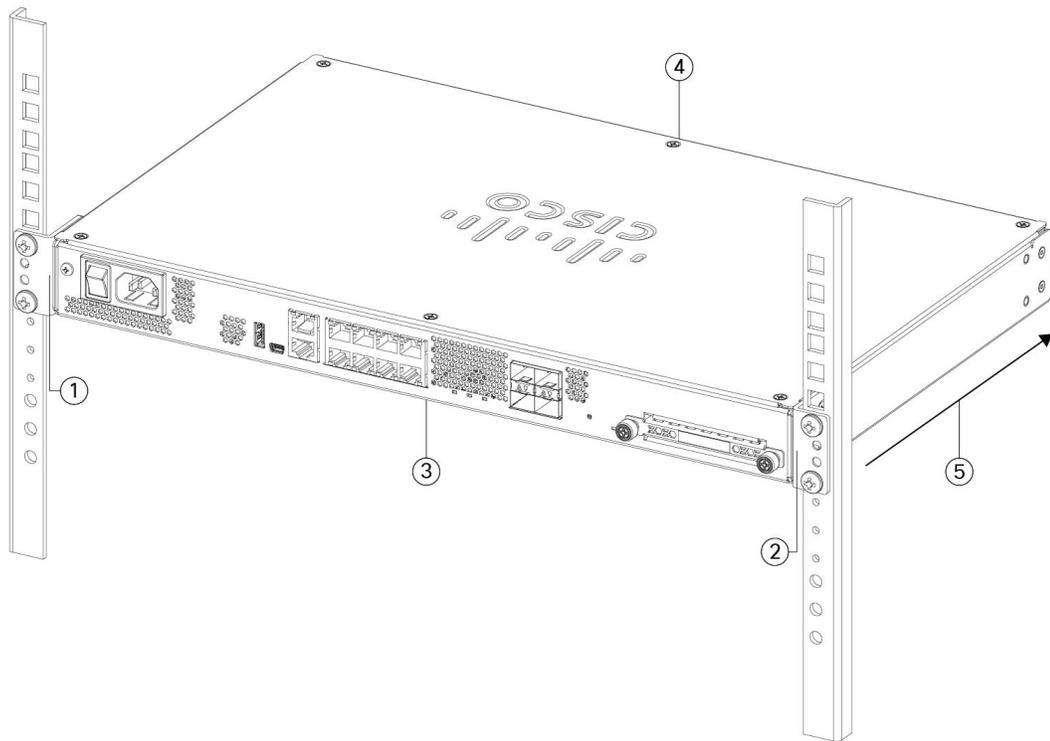
1	シャーシの背面パネル	2	ラックマウント ブラケット
3	M4 X 8 mm プラスネジ（片側に 2 本）		—

ステップ2 シャーシに付属しているネジを使用して、シャーシをラックに取り付けます。

(注) シャーシをラックに固定するために使用できる4本一組のネジが3セット同梱されています。ラックに合うネジを選択してください。ラック用ネジのリストについては、[パッケージの内容](#)を参照してください。

I/O側（背面パネル）をコールドアイルに向けてシャーシを設置することをお勧めします。背面パネル（コールドアイル）から前面パネル（ホットアイル）へのエアフローの例については、次の図を参照してください。

図2:ラックへのシャーシの取り付け



1	ラックマウント ブラケット	2	ラックマウント ブラケット
3	コールドアイル シャーシの I/O 側（背面パネル）	4	ホットアイル シャーシの非 I/O 側（前面パネル）
5	エアフローの方向（I/O 側から非 I/O 側へ）	—	—

次のタスク

『[Cisco Firepower 1100 Getting Started Guide](#)』 [英語] の説明に従って、ケーブルと電源コードを取り付けることができるようになりました。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。